

519

説明いたして、先に今地で華村司法者からの裁断指令を待っているから、種々の説も流布しているが、右は蓋し man power の shortage をめぐり、却向から、正式の解放命令ある迄、移民局に就働いたものと想像される。因に同地の移民局には婦人連が今尚ほ収容されてゐる。

昨日、こちらの Coordinator (所謂 統務と称するもの) の任期満了につき、改選投票が行はれるから、其々の候補者を選挙あり度いと、各ハウスクに通知があった。誰れがやっても大同や異、だらうか、元令品贈与の決議おとする輩は、この際情算すべきであらう。

二月廿四日(水)

オ
二
回
交
換
船

他の区域に在る一同胞が交換船に乗り、スペイン大使に問合せた回答中、今後一ヶ月もすれば出帆期日が判明すると述べてゐる旨報道されてゐる。蓋し該書信を認めたのは、十日位前の事であらうから、オ二交換船は三月中出帆と観しても不可あらう。

先週おりの雑誌 Life に、Guadalcanal 島における米軍に領たの日死傷兵の寫真が二、三ページに渡り掲げられ、涙々くには見られず全身の血潮沸く思ひがた、然るに今週の同誌に讀者友人が寫真を、斯う惨忍極悪なる寫真は、文明人の恥辱だと同雑誌に於て抗議を申入、其の非人道的態度と攻撃にゐるは興味深い。同誌の鏡明に

日
中
死
傷
兵
寫
真

520

依ると、米門には米兵戦死者の写真は我々雑誌に
掲載されてゐる事だ。

今朝木暮夫人に宛てた久し振りに書面を送った。先達
は田夫人に祝辞の葉書を出したほか、実に七ヶ月振りの
書信執筆だ。

佛
教
講
話

午後七時、大川先生に依頼し、才木会館で有志の人
達集合の上、佛教講話を聴く事かできた。有益な講
義であった。右講義に、佛教の根本義として在る
其の原理を語られたが、記憶せらるゝと記録に置く。

四 諦法明

老 諦 = 現実の相

集 諦 = 現実の理由根拠

滅 諦 = 理想の境地

道 諦 = 理想への道程

以上より 輪廻轉出の教義が胚胎する。
無明より識、名色、六入、觸、受、愛、取、
有、生、老死。即ち“有”より更に“無明”以下を繰
り返へ、生ずるのである。人生すべて輪廻轉出の
理と明らさるゝといふ。

二月廿六日(金)。

今朝はまた北風に成り寒い。寒いと言っても窓
を開け放って置けぬ程度だ。

吾がK-1 areaの Messhallへ食事に來る八名、
は平西軍将校中に頸下に緋帯が、ガゼが長さ八寸